

「急病時の対応」

異物を飲み込んだとき編

異物を飲み込む事故は、身の回りがある様々な物が原因となります。少量でも生命にかかわる場合がありますので、危険なものを身の回りに置かないようにしましょう。

「早めに救急外来を
受診した方がよい場合」

飲み込んだ物や、その説明書などがあれば持参し、地域の救急病院を受診しましょう。

- ・ボタン電池、ピンなどの鋭利なもの、スプーンなどの大きな物を飲み込んだ
- ・樟脳、ナフタリン、漂白剤、トイレ用洗剤、除草剤、農薬などを飲み込んだ
- ・飲み込んでから咳がでてきた
- ・意識を失った
- ・呼吸がおかしい
- ・嘔吐がとまらない



- 「しばらく様子を見ても大丈夫な場合」
- ・タバコを少しかじった
 - ・石けん、化粧水、プラスチック、紙、ビニール、ワレモン、鉛筆をかじった
- 硬貨を飲み込んだが、息が苦しうではない

飲み込んだ物		水を飲ませる	牛乳を飲ませる
煙草	吸殻・葉	×	×
	煙草を浸した液	○	○
医薬品		○	○
芳香剤・消臭剤		○	○
香水・ヘアトニック・化粧水		○	○
洗濯用洗剤・台所用洗剤		○	○
ナフタリン		○	×
樟脳		○	×
ワックス		○	×
トイレ用消臭剤		○	○
インク消し、修正液		○	○
トイレ用洗剤・漂白剤(塩素系)		○	○
除草剤		○	○
農業用殺虫剤		○	○
シンナー		×	×
ボタン電池		×	×
灯油		×	×
ベンジン		×	×

【家庭でできること】
異物が見える時は、詰まっている物をかきだしましょう。家庭で吐かせることは、吐いた物が気管に入ってしまうことがあり、大変危険です。
牛乳や水を飲ませると、炎症による刺激を和らげることができませんが、症状が悪化する場合がありますので、迷ったら中毒110番で応急処置を確認しましょう。

【健康長寿課(すこやか内)】
☎87・0888

(公財) 日本中毒情報センター

- 大阪中毒110番 ☎072-727-2499 (24時間対応)
- つくば中毒110番 ☎029-852-9999 (9~21時対応)
- タバコ専用電話 ☎072-726-9922 (24時間対応、テープによる情報提供)



石碑探訪 20

武内翁功勞碑

碑は平泉町の神明神社境内に立ち、建設されたのは昭和13年(1938)である。武内翁とは竹内鉄也のこと、彼はその一生を平泉寺村の為に尽くしたといつてよい。鉄也は28才で神明社の氏子総代となり神社の復興に尽力した。荒廃していた当社の本殿を新築し境内を拡張、更に努力を続けその結果指定村社にまで列せられるに至った。この碑はその功績を後世に残すために氏子の手により建設された。

大野郡平泉寺村 竹内鉄也

自村森林の荒廃に帰せんとするを慨し、率先して造林に努め、既に植栽せし面積拾数町歩に及び其植栽及保護善良にして、他の模範と為すに足るを認め、因て植樹奨励金下與規則第九條に依り金貳拾

五円を下與し、以て其功勞を賞す。
明治四十一年三月三十日
福井県知事 佐藤五郎 中村純九郎

その功績は多方面に及ぶが、その最大のものとしてあげられるのは、平泉寺の再興と村史編纂への尽力の二つである。明治元年、維新政府の発した神仏分離令から波及した廃仏毀釈運動により、存亡の危機に瀕していた平泉寺を再興した。これは一市町村をこえて福井県にとつて、その歴史的・文化的意義は計りしれない。庭園は昭和5年に国の名勝に、境内は10年に史跡に指定された。発掘調査は現在も続けられており、将来は世界遺産に登録されることが市民の強い願いである。

もう一つの村史編纂がもたらした功績も大きい。きっかけとなったのは村治一覽の編集で、時の村長が鉄也に依頼、彼はもう一歩進めて村史編纂を進言した。こうして大正10年(1921)から編集委員長として事業が始められた。郷土史家山田秋甫を顧問として迎え、先ず同13年に『平泉寺文書』上・下が発刊された。さらに当時東京帝国大学助教であった平泉澄の帰郷を好機として、博士による稿の閲覧と啓導を得て、昭和5年『平泉寺史』として発刊された。

さて碑には鉄也の尽力により、神明社が指定村社となるまでの経緯が記され、そこには以下の人物も名を連ねている。題字は海軍少将の河合退蔵が、撰は平泉澄が、書は大野中学校教授中廣泰とある。

おすすめ図書 Web 勝山市立図書館 ☎88-6000 ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

一般図書	中学生図書	こども図書
<p>「下剋上受験」 ～両親は中卒 それでも娘は最難関 中学を目指した!～ 桜井 信一/著 産経新聞出版</p>	<p>「ブロード街の12日間」 デボラ・ホプキンソン/著 あすなろ書房</p>	<p>「食べているのは生きものだ」 森枝 卓士/文・写真 福音館書店</p>

人口の動き

	11月末現在	自然動態			社会動態			12月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,868人	7	-7	0	13	-12	1	11,869人	1人
女	13,005人	5	-11	-6	25	-13	12	13,011人	6人
合計	24,873人	12	-18	-6	38	-25	13	24,880人	7人
世帯数	8,081世帯							8,091世帯	10世帯

1月の納税
市・県民税 ▶ 第4期 国民健康保険税 ▶ 第4期
納期限 ▶ 2月2日(月) 口座振替 ▶ 1月26日(月)

交通事故発生状況 ※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成26年12月末	前年比
総件数	462件	-38件
人身事故(うち高齢者)	49件(8)	0件(-7)
死者(うち高齢者)	1人(1)	-1人(0)
傷者	55人	+1人
物損事故	413件	-38件

勝山警察署

「暮らしの安心掲示板」
リユアビー君とチャマコンの緊急の場合は「110番」
話です。正しく使いましよう。

- ① 何があったのか(事件事故・どろぼう・けんかなど)
- ② どこであったのか(〇町〇番地や目立つ建物)
- ③ いつあったのか(今あったのか、何分前か)
- ④ 犯人は(顔、年齢、身長体格、服装、逃げた方向・車のナンバーなど)
- ⑤ 今、どうなっているのか(被害の状況・事故の様子)
- ⑥ あなたの住所・名前・電話番号

緊急性のない要望・困りごとは、警察相談電話(☎9110)へ。

勝山市安全安心推進審議会